

## 平成23年度 京都市予算案 事業概要

文化市民局

事務事業名	特別天然記念物オオサンショウウオの緊急生息調査		
予算額	3,200千円	新規・継続の別	新規
		来まづくり推進・配分率の別	来まづくり推進
担当課	文化芸術都市推進室文化財保護課(761-7799)		
<p><b>【事業実施に至る経過・背景など】</b>  近年、鴨川水系で日本固有のオオサンショウウオ（以下、固有種）と、外来種である中国産のオオサンショウウオ（以下、中国種）の交雑が進んでいる。  このままでは、国の特別天然記念物である固有種が絶滅するおそれがあることから生態系を守るための対策を早急に行うよう文化庁から求められている。</p> <p><b>【事業概要】</b>  鴨川水系でオオサンショウウオを捕獲し、DNA鑑定を実施する。その結果から、固有種、中国種、交雑種の生息調査を行い、固有種の保存に必要な措置を考察する。具体的には、調査により固有種以外のオオサンショウウオが生息していない鴨川流域を明らかにし、そのエリアに固有種を放流することなどを検討している。また、中国種と交雑種は一時保管し、加速する交雑に歯止めを掛ける。</p> <p><b>【オオサンショウウオについて】</b>  オオサンショウウオは、特別天然記念物（動物、植物及び地質鉱物で我が国にとって特に学術上価値の高いもの）に昭和27年に指定されており、環境省レッドリスト（日本の絶滅のおそれのある野生生物の種のリスト）の絶滅危惧Ⅱ類（絶滅のおそれのある種）に該当している。</p>			
【参 考（他都市の状況・事業効果など）】			

## 平成 23 年度 京都市予算案 事業概要

環境政策局

事務事業名	鴨川の自然の恵みを育む協働事業		
予 算 額	1,000千円	新規・継続の別	新規
		未来まちづくり推進枠・局配分枠の別	局配分枠
担 当 課	地球温暖化対策室(222-4555)		
<p>[事業実施に至る経過・背景など]</p> <p>京都が誇る「鴨川」を舞台に、京都府と連携して、学識経験者、漁業者団体、NPO、行政等の関係機関による協働組織を立ち上げ、地球温暖化の影響が懸念されている「天然アユ」をシンボルとした、自然の恵みを育む活動を展開する。</p> <p>[事業概要]</p> <p>①様々な主体が参画した活動の展開、②自然環境を気遣う暮らしの定着、③大阪湾から遡上してくる天然アユの復活等を目指す。</p> <p>(1) 協働組織を支援 協働組織の平成23年度事業費の1/2を補助</p> <p>(2) 協働組織の構成(予定) 学識経験者、漁業者団体、NPO、森林関係団体、行政等の関係者</p> <p>(3) 協働組織の事業内容(予定)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 天然アユの遡上促進活動(木製又は竹製の仮設魚道の試験的な設置等)</li> <li>・ 遡上アユ等の調査や観察会の開催</li> <li>・ 鴨川の天然アユや環境保全活動に関する情報発信 (啓発用パンフレットの作成、市民向け環境セミナーの開催等)</li> <li>・ 活動に対する市民や企業への参加呼び掛け 等</li> </ul>			
[参 考 (他都市の状況・事業効果など)]			